

社会・労働関係文献月録

- ・分類表は2005年12月号に掲載されています。
- ・収録誌の一覧は1991年6月号に掲載されています。
- ・掲載文献は研究所で閲覧・複写できます。所内での複写は有料です。なお、文書等（葉書・FAX・e-mail 可）で申込みの場合は、複写料および送料実費で申し受けます。定期購読者に限り、複写料は割引いたします。

法政大学大原社会問題研究所編 ☎ 042-783-2305
東京都町田市相原町4342 (〒194-0298) F. 042-783-2311

2011.1.1～2011.1.31受け入れ分

(文献資料名) (著者名) (収録誌名) (巻-号) (月 号)
*印単行書の場合→ (発行所) (判・頁) (刊行年月)

I 理論・一般

0. 総記

新自由主義改革の時代におけるアカデミズムの課題	鈴木宗徳	唯物論研究年誌	10	05.10
特集 「戦後日本」と切り結ぶ思想		唯物論研究年誌	10	05.10
「国民的教育権」論における子どもの位置（小林大祐）戦後労働運動の思想（木下武男）戦後日本の女性運動の思想を問う（伊藤セツ）戦後マルクス主義思想と「近代」（後藤道夫）戦後日本と戦後思想（座談会）（古田光佐藤和夫 兼司会：吉田傑俊）「近代の人間類型」と「戦後」日本（三笥利幸）				
ヘーゲル・マルクス・生きている歴史（インタビュー）				
	（ジャック・ドント・インタビュー 訳：石川光一）	唯物論研究年誌	10	05.10
コモンス論と公共圏論の結合の試み	上柿崇英	唯物論研究年誌	11	06.10
生物多様性・共進化の理論と環境思想	澤 佳成	唯物論研究年誌	11	06.10
特集 自立と管理／自立と連帯		唯物論研究年誌	12	07.9
自己責任論とナショナルなまなざし（石井 潔）教育における依存的自立（折出健二）高齢者・障害者に強いられる負担と自立（伊藤周平）「自立」を女性の側に取り戻すために（竹信三恵子）若者の現在と「自立」（河添 誠）ポスト・フォーディズム＝情報・消費社会における感情マネジメント＝権力作用の問題性（飯島伸彦）				
特集 平和をつむぐ思想		唯物論研究年誌	13	08.9
ジェンダーと暴力（岩谷良恵）平和教育の理念と教育実践の課題（金 恵玉）「人権のための戦争」を許す理論（橋本直人）帝国とグローバル資本主義下における「もう一つの世界」の生成（武藤一羊）平和をつむぐ思想（インタビュー）（鶴見俊輔 聞き手：吉田千秋 小屋敷琢己）				
特集 批判的〈知〉の復権		唯物論研究年誌	15	10.10
環境論的知の転回とその射程（上柿崇英）批判理論における労働の問題（日暮雅夫）大学教育における「知」の地殻変動と「教養」のゆくえ（児美川孝一郎）NIE（教育現場における新聞活用運動）に見る知の市場化と反批判知的教育（野原 仁）批判的〈知〉の復権と課題（座談会）（参加者：石井潔 尾関周二 中西新太郎 司会：唯物論研究年誌編集部）批判知としてのフェミニズムの課題（海妻徑子）				
*一週間de資本論	的場昭弘	日本放送出版協会	B6.219	10.10
*アナキズムの再生	大窪一志	にんげん出版	B40.382	10.10
*グラムシ『獄中ノート』研究	鈴木富久	大月書店	A5.330	10.10
*レーニンの再検証	聴涛 弘	大月書店	B6.278	10.10
*環境	倉阪秀史編著	勁草書房	A5.340	10.11
*マルクスで読み解く 労働とはなにか資本とはなにか	宮川 彰	ほっとブックス新栄	A5.196	10.11
*労働者の味方マルクス	橋爪大三郎著 ふなびきかずイラスト	現代書館	A5.174	10.11

* 準市場もう一つの見えざる手	ジュリアン・ルグラン著 後房雄訳	法律文化社	A5.186	10.12
* 日本はなぜ貧しい人が多いのか	原田 泰	新潮社	B6.284	10. 2
* 自由主義	ホブハウス著 吉崎祥司監訳	大月書店	B6.207	10. 5
* 社会思想史研究 2010	社会思想史学会	北樹出版	A5.314	10. 9
1. ジェンダー・フェミニズム・女性論				
特集 ジェンダー概念がひらく視界 バックラッシュを超えて	唯物論研究年誌		11	06.10
今なぜ男性が「問題」なのか? (池谷壽夫) ジェンダーに意識的な教育実践は何をひらくか (片岡洋子) 貧困化と二極化のなかの女性労働 (中野麻美) 「バックラッシュ」の時代 (浅野富美枝) 近代を批判するジェンダー理論のために (佐藤和夫) 文化的存在における多様性と画一性 (細谷 実) もっと“ポスト”フェミニズムへ (金井淑子) 身体テクノロジー化とジェンダー (河上睦子)				
* 脱帝国のフェミニズムを求めて	宋 連玉	有志舎	B6.267	09.11
* 現代フェミニズムのエシックス	大越愛子, 井桁碧編著	青弓社	B6.320	10.10
* 年報政治学 2010-2	日本政治学会編	岩波書店	A5.357	10.12
2. 労働論				
特集 資本主義って何? マルクスの眼	経済		182	10.11
市場問題から資本主義をとらえる (金子貞吉) なぜ資本主義は貧困を広げるのか (唐鎌直義) 非正規労働は「自己責任」なのか (関野秀明) メンタルヘルスからみた「働かせ方」の異常 (天笠 崇) 現代の搾取はどう強められたか (古屋孝夫) マルクスとイギリス資本主義 (浜林正夫)				
* 労働再審 第1巻	本田由紀編	大月書店	B6.285	10.11
* 働く。	日野原重明	富山房インターナショナル	B6.139	10. 5
* 仕事ってなんだろう?	奥村仁美	東京図書出版会 (発売: リフレ出版)	B6.49	10. 9
3. 労使 (資) 関係論				
事業譲渡にともなう解雇・団交拒否等の不当労働行為性	野川 忍	中央労働時報	1122	10. 9
4. 労働経済論 (含 賃金論)				
* 生産性向上と雇用問題	梶浦昭友, 西村智, 根岸紳, 福井幸男編著	関西学院大学出版会	A5.206	10.12
7. 社会保障論				
少子高齢化時代の社会保障制度の展望	安宅川佳之	日本福祉大学経済論集	40	10. 3
* 社会保障論	鎌田繁則	ミネルヴァ書房	A5.204	10.10
* フランス社会保障法の権利構造	伊奈川秀和	信山社	A5.567	10.10
8. 社会福祉論				
社会福祉調査としての高齢者孤立研究の意義と課題	斉藤雅茂	日本福祉大学社会福祉論集	121	09. 9
高齢期の孤独・孤立の要因分析とその解消にむけたソーシャルワークの接近方法	高藤真弓	日本福祉大学社会福祉論集	122	10. 3
特別養護老人ホームで働くケアワーカーと看護師の終末期ケア行動の分析	北村育子, 石井京子, 牧洋子	日本福祉大学社会福祉論集	122	10. 3
* 地域精神医療におけるソーシャルワーク実践	立石宏昭	ミネルヴァ書房	A5.378	10.10
* 「社会的弱者」の支援にむけて	福島大学権利擁護システム研究所編著	明石書店	A5.330	10.11
* 高齢者の在宅ケア 一歩を進めるために	法政大学大原社会問題研究所		A4.275	10.12
* 世界の社会福祉年鑑 2010	萩原康生, 松村祥子, 宇佐見耕一, 後藤玲子編	旬報社	A5.496	10.12
9. 産業・労働社会学				
* 労働時間の政治経済学	清水耕一	名古屋大学出版会	A5.412	10.12
* 社会運動・組織・思想	北川隆吉, 浅見和彦編	日本経済評論社	B6.314	10. 9
11. 職業教育・訓練論				
日本の公的な産業技術教育・職業教育訓練 (TVET) の発展とその国際的技術協力アプローチとの関連性についての考察	中原伸一郎	日本福祉大学経済論集	39	09. 9

II 労働問題

20. 総記
- 特集 キャリア・トランジション キャリアの転機と折り合いの付け方 日本労働研究雑誌 603 10.10
Jリーグにおけるキャリアの転機（高橋潔，重野弘三郎）会社を辞めないのはどんな人か？（小倉一哉）キャリアの学説と学説のキャリア（金井壽宏）働く女性のキャリア・トランジション（金井篤子）
- 特集 「新成長戦略」と労働組合の役割 連合 23-5 10.8
安心して働き，暮らせる日本へ。「雇用」を起点に制度設計を見直していく（樋口美雄）このままでは日本はダメになる。危機意識を共有して壊れた雇用・労働の再生へ（インタビュー）（團野久茂）「強い経済」へ，菅政権の一丁目一番地。省庁を越え，時間を越え，着実に進めていく（インタビュー）（津村啓介）
- 地域の疲弊を好転させる再生戦略 高井 正 連合総研レポートDIO 252 10.9
* 格差は拡大しているか OECD編著 小島克久，金子能宏訳 明石書店 B5.344 10.10
* わかりやすい労働統計の見方・使い方 古田裕繁 産労総合研究所出版部経営書院 B5.245 10.10
* 世界労働レポート 2009 ILO（国際労働機関）労働機関編著 一灯舎（発売：オーム社） B5.134 10.11
21. 雇用・労働市場
- 有期労働契約研究会中間取りまとめに対する意見書 日本弁護士連合会 月刊労働組合 549 10.9
今後の成長産業と雇用・働き方の変化（講苑）（荻野 登） 中央労働時報 1122 10.9
「就職戦線異状なし」から「就活戦線異状あり」へ 鈴木不二一 連合 23-6 10.9
公共部門雇用で内需拡大と成長を 星野 泉 連合総研レポートDIO 252 10.9
* 正社員は危ない！ 尾方僚，奥山周 朝日新聞出版 B6.233 10.10
22. 労働条件
- * 賃金・人事データ総覧 2011年版 労務行政研究所 28cm.465 11.1
* 賃金・労働条件総覧 2011年版 産労総合研究所編 経営書院 B5.415 11.2
23. 賃金問題
- 職場の法律相談 東京共同法律事務所 月刊労働組合 550 10.10
* 電機連合賃金実態調査報告 2010年度版 第3集 電機連合 A4.170 10.12
* モデル賃金実態資料 2011年版 産労総合研究所編 経営書院 B5.375 10.12
26. パート・派遣労働
- 非正規雇用のいくつかの側面 本多秀司 統計 61-10 10.10
国内周辺地域における製造業務請負労働者および派遣労働者の就業特性 加茂浩靖 日本福祉大学経済論集 40 10.3
28. 女性労働
- ディーセント・ワークの中心にある男女平等（インタビュー）
（ジェーン・ホッジス） ワールド・オブ・ワーク 12 09
- 特集 農村地域の女性起業と「小さな加工」 地域開発 553 10.10
規格外のさくらんぼから特産品開発へ（立川寛之）エムアイ工房（寺島満喜子）道の駅と女性加工グループの相乗効果（松永桂子）イチゴの生産・ケーキに加工・カフェレストラン（畦地和也）農作物の受託加工に展開（関 満博）
- * 日本女性差別事件資料集成 3 第1巻～10巻 すいれん舎 B5.389～B5.499 10.1
* 日本女性差別事件資料集成 3 別冊 解題・資料 すいれん舎 B5.49 10.1
* 日本女性差別事件資料集成 4 第1巻～11巻 すいれん舎 B5.501～B5.525 10.10
* 日本女性差別事件資料集成 4 別冊 解題・資料 すいれん舎 B5.34 10.10
* 女，一生の働き方 樋口恵子 海竜社 B6.238 10.10
* 働く女性のメンタルヘルス 大槻久美子 かもがわ出版 A5.159 10.6
* リストラウォーズ エム マガジンハウス B6.203 10.9
30. 若年労働
- 若者を取り巻く労働市場の変化と出生率の変化 小崎敏男 東海大学紀要 政治経済学部 42 10.8
* 高校・大学における未就職卒業生支援に関する調査 労働政策研究・研修機構 A4.90 10.11

31. 中高年労働				
職場の法律相談	東京共同法律事務所	月刊労働組合	548	10. 8
いまさら聞けない!? 雇用のルール (19)	大内伸哉	労働基準	62-10	10.10
* 共同研究年報 平成21年度		高齢・障害者雇用支援機構	A4.374	10.10
32. 障害者労働				
* 自己表現の難しい重度障害者の方への対応と職場におけるセルフ・メンタル・ケア	仮屋暢聡講演	ゼンコロ企画編集	ゼンコロ	A5.67 10. 9
* 発達障害の人の就労支援ハンドブック	梅永雄二編著	金剛出版	A5.195	10. 9
33. 外国人労働				
* 労働再審 第2巻	五十嵐泰正編	大月書店	B6.313	10.11
35. 労災, 職業病, 健康問題				
特集 ディーセントワーク+メンタルヘルス		学習の友	686	10.10
「過労死根絶」をめざして (寺西笑子) ディーセント・ワークと私たちの働き方 (牛久保秀樹)				
夏の脱水症状予防	古田知史	月刊労働組合	548	10. 8
職場の法律相談	東京共同法律事務所	月刊労働組合	549	10. 9
労働災害事例における被害者の素因	谷口 聡	高崎経済大学論集	53-1	10. 6
大人の発達障害 (1)	星野仁彦	連合	23-6	10. 9
* 職場のメンタルヘルス	宮城まり子, 角田佳子, 岸本智美	駿河台出版社	A5.215	10.10
* 4コマまんがで安全管理と労働災害防止の基本がよくわかる本	横山 誠	同文館出版	B6.235	10.11
36. ハラスメント				
職場の法律相談	東京共同法律事務所	月刊労働組合	547	10. 7
37. 勤労者意識				
* 勤労者の仕事と暮らしについてのアンケート調査報告書 第20回		連合総合生活開発研究所	A4.71	10.12
38. 生活問題				
ワーキングプアの実態を調査	福原宏幸	月刊労働組合	549	10. 9
* 消費生活に関するパネル調査 (第17回調査) 2010年		家計経済研究所	A4.187	10.10
* ホームレス・スタディーズ	青木秀男編著	ミネルヴァ書房	B6.330	10.11
* 賃金決定のための物価と生計費資料 2011年版		労務行政研究所	B5.322	10.12

Ⅲ 労働運動

41. 労働組合・運動論				
特集 労働組合は従業員を代表しているか		電機連合NAVI	33	10.9/10
会社法に関する連合の取り組みと会社法改正議論の動向 (寒川裕之) 企業内組織率の変遷と課題の検証 (荒井雅彦) 労働者代表制をめぐる今日的課題 (毛塚勝利)				
春闘だけでなく労働組合運動の再構築へ	西村直樹	金属労働研究	105	10. 6
生活者・勤労者・納税者のための政策と力強い政治を推進するため参院選に向けて連合の底力の発揮を	古賀伸明	連合	23-4	10. 7
42. ナショナルセンター				
なくそう貧困, 変えよう職場, 組織ふやして	金属労働研究所	金属労働研究	106	10. 8
* 連合白書 2011	日本労働組合総連合会編	コンボーズ・ユニ	A4.96	10.12
43. 地域別, 産業別共闘				
「青空相談会」から解雇撤回へ	西村新次	月刊全労連	165	10.10
“顔が見える活動”で組織化進む地域労連	藤井 格	月刊全労連	165	10.10
低賃金と雇用不安のうずまく地域で	新潟武信	月刊全労連	163	10. 8
中小企業のまちで多様な相談にこたえる	谷殿茂明	月刊全労連	164	10. 9
最賃千円への引き上げ求める	ユニオンみえ	月刊労働組合	547	10. 7
奴隷扱いをやめろ! 日々雇用労働者が組合	全日本建設運輸連帯労働組合	月刊労働組合	547	10. 7
福祉施設民間移譲で団交	自治労	月刊労働組合	547	10. 7

「地域に顔の見える運動」の顔（４）	服部莞爾	連合	23-4	10. 7
「地域に顔の見える運動」の顔（５） 辻政光, 大木智博, 前野寛子		連合	23-5	10. 8
「地域に顔の見える運動」の顔（６） 西尾賢一		連合	23-6	10. 9
労働組合必携シリーズⅡ『地域を繋ぐ』（報告） 連合総研事務局		連合総研レポートDIO	252	10. 9
44. 単産, 単組				
労働組合の調査活動から		月刊労働組合	547	10. 7
* 闘争の推進 2010年		全日本金属産業労働組合協議会	A4.66	09.12
45. 団体交渉, 労働協約				
特集 韓国労働関係法改正と団体交渉制度		労働法律旬報	1727	10.9.上旬
韓国の改正労働関係法における「交渉窓口単一化」をめぐる諸問題（趙 翔均）韓国における交渉代表労働組合の公正代表義務（文 武基）日本における団体交渉権の性格と交渉代表制（西谷 敏）日本における「公正代表義務」論（根本 到）韓国における団体交渉窓口の単一化と交渉代表労働組合等の公正代表義務の制度化（宋 剛直）				
* 春季労使交渉・労使協議の手引き 2011年版				
	日本経営者団体連盟労働政策本部編	日本経団連出版	B5.189	11. 2
46. 賃金闘争（含 生活改善闘争）				
時代を区分し時代の特徴を把握し, 再構築へ 西村直樹, 中島康浩, 久村信政他		金属労働研究	105	10. 6
企業別のたたかいから産業別への体験を含む模索				
	生熊茂実, 金田豊, 久村信政他	金属労働研究	106	10. 8
春闘の時代区分と特徴	鹿田勝一	金属労働研究	106	10. 8
生コン労組1ヵ月超えるスト	全日本建設運輸連帯労働組合	月刊労働組合	549	10. 9
ナショナルセンター連合の役割は「労働条件の社会化」だ。将来を見すえた春季生活闘争の「改革」が動き出し				
ている	團野久茂	連合	23-4	10. 7
* 国民春闘白書 2011全国労働組合総連合・労働運動総合研究所編		学習の友社	A4.95	10.12
48. リストラ・雇用対策				
25回更新のすえ雇い止め「解雇」	沢田幸子	月刊全労連	163	10. 8
特集 生活・労働相談と雇用闘争		月刊全労連	163	10. 8
「雇用闘争」の強化を今こそ（小田川義和）派遣村・街頭相談等実施状況報告（全労連雇用対策本部）解雇・退職強要, 賃金・残業未払いに43.8%（全労連組織局）労働運動の「これから」を照らす“光”に（小室正範）「何でも相談」地域で拡がる協力共同（舟橋初恵）社会の矛盾のもっともするどい事実から政治や行政を問い直す（梶川 憲）「緊急一時宿泊所」設置で貧困を可視化し, 行政を動かす（山下順子）各団体が連携し, 自治体や政府を動かす運動を地方から（榎本光男）生活保護職場からの告発（森永伊紀）高校生の就職難と雇用保障の運動（佐古田博）				
「派遣化」撤回と「正社員化」を求めNTTを提訴	出口憲次	月刊全労連	163	10. 8
業務縮小で50人解雇と発表		月刊労働組合	550	10.10
地本を超えて青年女性で交流会 広島で平和学習を開催 全造船機械		月刊労働組合	548	10. 8
非常勤採用で差別	新潟県職労非常勤部会	月刊労働組合	548	10. 8
分限免職撤回求め提訴		月刊労働組合	548	10. 8
49. 権利闘争				
JR採用差別事件の和解と国鉄闘争のこれから	建交労全国鉄道本部	月刊全労連	165	10.10
組合があつて良かったと思う瞬間	北 健一	月刊全労連	165	10.10
建設労働者の労働者性認定のたたかい	三楠正広	月刊全労連	165	10.10
「個人請負」労働者の権利を求めて	谷藤賢治	月刊全労連	165	10.10
労働運動の現状から労働者性を考える	小田川義和	月刊全労連	165	10.10
倒産相談から会社存続へ	伊藤達男	月刊全労連	164	10. 9
生コン労働者が長期スト	月刊労働組合編集部	月刊労働組合	550	10.10
JR採用差別問題の解決へ向けて 雇用, 年金, 解決金はどうなるのか	濱中保彦	月刊労働組合	547	10. 7
不当人事続く丸亀市を提訴	藤田伸二	月刊労働組合	548	10. 8

50. 政策制度闘争

- 特集 市民を守らない公的サービスでいいのか！ 公契約適正化のたたかい 月刊全労連 164 10. 9
公契約、労働の価値と尊厳を取り戻すために（斎藤寛生）日本の公契約の何が問題か（辻村定次）あらためて公契約における賃金問題を考える（伊藤圭一）官製ワーキングプアをなくす本格的な「公契約運動」を推進するために（鈴木常浩）闘争委員会結成、自治体と実態を共有、共同と運動が広がる（続 昌司）憲法が軸、自治体アンケートがテコ 公契約職場の底上げ・組織化をめざす（芳野孝）公契約条例で動きはじめた神奈川の自治体（山田浩文）国分寺市が条例素案を発表（永井 浩）違法状態の「民間委託」では教育は育たない（岸勝利）
- 特集 なくせ！官製ワーキングプア 月刊労働組合 548 10. 8
公契約条例制定へ向けて（古市良平）3年で11%も下がった外注先の賃金 全国の自治体に広がる闘い（自治労本部）“普通に生活できる賃金を” 女性部で非常勤職員実態調査 藤枝市に申入れ行動（小澤満夫）低賃金化もたらす一般競争入札 最低賃金の大幅引き上げへ向けて（團野久茂）

51. 教育文化宣伝活動

- 全国青年大集会2010と、青年労働者の課題 野村昌弘 月刊全労連 163 10. 8

52. 労働組合と政治

- 「政労使」三すくみ打破へ 政策力、闘争力を強め国民共同拡大を 鹿田勝一 月刊労働組合 163 10. 8
選挙活動（2） 月刊全労連 547 10. 7
特集 職場から政策・政治を考える 月刊労働組合 549 10. 9
規制緩和による歪みの是正を（藤井一也）事業仕分けをやめ正当な事業評価を（豊島栄三郎）派遣法の抜本改正へ（中野麻美）消費税は廃止すべき（湖東京至）
- 参院選目前！「全員参加」で希望と安心のニッポンへ 細野豪志、佐々木毅、菅家功 連合 23-4 10. 7
今後の「ねじれ国会」を、本来の議会制民主主義を進めるきっかけに（インタビュー）
（古賀伸明） 連合 23-5 10. 8
参院選後の民主党政権の対応が、政治の歴史を左右することになる（インタビュー）
（三浦まり） 連合 23-5 10. 8

53. 労働組合と社会問題、社会運動

- 「おみやげは“希望の心”」 月刊全労連 165 10.10

54. 労働者福祉・協同組合運動

- 特集 協同労働の共同研究2010 大学・研究者との協同 協同の発見 218 10. 9
仕事おこしに向けての3年目（幡野雄大、玉木伸博）「協働」研究2年のまとめと今後の課題（下村朋史）「つながり」と協同を重視した農山村再生の可能性（朝岡幸彦）「学び」の主体から「教育」の主体へ（須賀貴子）
- 協同労働の運動と事業の発展のために 寺間誠治 月刊全労連 165 10.10
*組合員のくらしへのアプローチ くらしと協同の研究所 A4.218 10.11
*日本の共済事業ファクトブック2010 日本共済協会 A4.44 10.12

IV 経営労務

60. 総 記

- JAL経営破綻の原因と今後（中）～（下） 熊谷重勝 月刊労働組合 547,548 10.7,10. 8
*リーダーシップ新時代 増補 竹村之宏 日本生産性本部生産労働情報センター A5.206 10.11
*生産性白書 2010年版 日本生産性本部 A4.95 10.12
*人事の法律常識 安西 愈 日本経済新聞出版社 B40.271 10. 8

61. 人事・労務管理

- 特集 次世代リーダーが育つ人事管理 人事実務 1088 10.10. 1
中小企業における後継経営者の育成（インタビュー）（久保田章市）次世代経営幹部を育成する人事管理の実務ポイント（栗原俊夫）
- フル・サービス型ホテル企業における女性の人的資源管理：女性の多様な働き方の構築をめざして（彙報）
飯嶋好彦 経済系（関東学院大） 244 10. 7
景気回復しても人員増やさず 郡司正人 月刊労働組合 548 10. 8

*雇用システムと人事戦略に関する研究	労働政策研究・研修機構	A4.111	10.11
*ホントにあった職場のトラブル	S R アップ21編 労働新聞社	B5.291	10. 3
62. 資金管理			
*昇給, ベースアップ実施状況調査結果 2010年1～6月実施分	日本経営者団体連盟東京経営者協会	A4.37	10.12
66. 教育・訓練			
特集 教育研修費用の実態	企業と人材	972	10.10
上級管理職教育(村橋健司) 中級管理職教育(福澤英弘) 内定者・新入社員教育(渡邊真太郎) グローバル人材教育(堀江 徹) 語学教育(鶴岡公幸) eラーニング(寺田佳子)			
特集 次世代リーダーの育成 自発を促すしくみ	産業訓練	659	10.9/10
キリングループの人材育成(上野哲生, 神元佳子) 次世代リーダーを育成するためには何をすべきか(中島豊)			
特集 「育成」	産政研フォーラム	87	10.Autumn
弱体化する人材マネジメントと再生への課題(守島基博) 若者の育成と支援(工藤 啓) 日本のモノづくり産業が今後取り組むべき課題(岡部 弘)			
*就職活動から一人前の組織人まで	上西充子, 川喜多喬編 同友館	A5.340	10.10
*中小サービス業における人材育成・能力開発	労働政策研究・研修機構	A4.275	10.11

V 労働・社会政策

70. 総 記			
特集 マジでベーシックインカム!?	POSSE	8	10. 9
BIと社会サービス充実の戦略を(小沢修司)「必要」判定排除の危険(後藤道夫) 情報公開型のBIで誰もがチェックできる生存保障を(東 浩紀) なぜ「働けない仕組み」を問わないのか(竹信三恵子) 経済成長とBIで規制のない労働市場をつくる(飯田泰之) ベーシックインカムがもたらす社会的排除と強迫観念(萱野稔人)			
特集 子どもの貧困	アジェンダ 未来への課題	30	10.秋号
「ストップ! いじめモード」プログラムの実践から(砂川真澄) 児童虐待をめぐる現状と課題(インタビュー)(津崎哲郎 聞き手: 谷野隆一) 特別支援教育ではなぜダメなのか(姜 博久) 子どもHAPPYな社会をイノベーションする(佐藤俊恵)			
消費税を財源とする少子化対策と持続的世代間格差に関する予備的考察			
	横尾昌紀 岡山大学経済学会雑誌	42-2	10. 9
特集 地域通貨のポテンシャル	企業研究(中央大)	17	10. 8
地域通貨によるNPO財務健全化の可能性について(末木将史) ネットワーク互惠と地域通貨(有賀裕二) 地域通貨による分散的取引と経済厚生(河野善文) 社会活動による貨幣意識の差異(小林重人, 西部忠, 栗田健一, 橋本敬) 地域通貨の使用体験が公共財供給にもたらす影響(二村英夫, 小川一仁, 高橋広雅)			
需要不足に着目する経済財政白書	杉本龍紀 月刊労働組合	549	10. 9
特集 地方統計の現状と課題	研究所報(法政大)	40	10. 9
地方統計機構と統計の利活用(菊地 進) 地方分権の課題と公的統計(吉岡正和) 現状把握のための小地域統計データの利用と共有(小西 純) 県民経済計算の推計と利活用の現状(佐藤智秋) 自治体の総合計画・行政評価における数値目標(岩崎俊夫)			
特集 変化する都市構造と地方自主権	国際経済労働研究	1004	10.10
大都市圏の展開と広域計画(山田浩之) マスメディアのエコ音量に歪曲される地域問題(末石富太郎)			
地域協働による観光振興の可能性に関する考察	河藤佳彦 地域政策研究(高崎経済大)	13-1	10. 7
地域資源を活用した中心市街地の活性化	相澤康弘 地域政策研究(高崎経済大)	13-1	10. 7
特集 今, キャリア形成に問われていること 若者から50代までの経路の中で	ビジネス・レーパー・トレンド	427	10.10
成人期への移行政策の課題と構想(講演)(宮本みち子) 50代就業者のキャリアの描像(下村英雄) 自立に向けての高校生の現状と課題(講演)(藤田晃之) 中小サービス業における教育訓練をめぐる取り組み(藤本真) 社会人を対象とした教育訓練活動・事業の運営と品質管理(藤本 真) 企業の果たしてきた役割と今後の			

方向性（講演）（佐藤博樹）雇用保険でもなく、生活保護でもない第2のセーフティネットと伴走型支援（講演）（湯浅 誠）				
格差問題を考える	小澤浩明	唯物論研究年誌	10	05.10
特集 地域再生のリアリズム		唯物論研究年誌	14	09.10
環境政策の今日的位相と地域の再生（尾崎寛直）有機農業によるアフリカ地域開発促進の可能性（岩淵 剛）				
地域再生のコンセプトとしての風土の意義（亀山純生）共同の衰退、孤立の拡大のなかでの地域再生（岡 祐司）				
地域の貧困と学校づくりの課題（石井拓児）地域社会の衰退と再生をめぐる対抗（岡田知弘）				
71. 雇用・労働市場政策				
有期労働契約の規制に向け研究会が最終報告	小川英郎	月刊労働組合	550	10.10
有期労働契約で研究会が提言	竹地隆一	月刊労働組合	548	10. 8
72. 賃金政策				
2010人事院勧告の内容と問題点	市村 彰	月刊労働組合	549	10. 9
2010年度最賃引上げ目安に関する資料		月刊労働組合	549	10. 9
目標に向かってスタートの年！中賃目安「15円」をバネに「生活できる最低賃金」へ（インタビュー）				
	（村元 隆）	連合	23-6	10. 9
76. 社会保障政策				
危機の時代における失業保険	ジャニン・バーグ	ワールド・オブ・ワーク	13	10
特集 どうする？介護保険制度		月刊福祉	93-12	10.10
2025年の地域包括ケアとは（インタビュー）（話し手：田中滋 聞き手：山田圭子）介護者がおかれている状況と課題（渡辺道代）同時改定で見えてくるもの、見えなくなるもの（阿部 崇）介護保険制度のこれからを問う（座談会）（出席者：宮島俊彦 鏡論 時田純 新田國夫 秋山正子 司会：宮武剛）				
特集 介護保険の10年を振り返る		月刊労働組合	547	10. 7
働くものから見た介護保険制度（月刊労働組合編集部）介護職員の離職に歯止めを（村上久美子）構造的限界と今後の展望（伊藤周平）福祉の再構築と労組の果たすべき役割（結城康博）抜本的な労働条件改善に結びつかない報酬改定				
「医療産業研究会報告書」を読んで	浜田直哉	月刊労働組合	549	10. 9
児童虐待と親のメンタルヘルス問題	松宮透高, 井上信次	厚生指標	57-10	10. 9
児童養護施設の施設形態に関する実証的分析	大原天青	厚生指標	57-10	10. 9
医療保険・介護保険レセプトと特定健診データの連結分析システムの開発				
	松田晋哉, 藤森研司	社会保険旬報	2435	10.9.11
デンマーク及びドイツの医療・介護制度（上）～（中）				
	河口洋行, 田近栄治, 油井雄二	社会保険旬報	2435, 2436	10. 9.11, 10. 9.21
保険者・保険者機能・保険者機能評価	落合六郎	社会保険旬報	2436	10. 9.21
立法研究・医療保険制度の安定的運営を図るための国民健康保険法等の一部を改正する法律案（上）				
	堤 修三	社会保険旬報	2436	10. 9.21
ソーシャルプロテクション・フロアー	山田 晋	週刊社会保障	2595	10. 9.13
ドイツにおける外来診療報酬改革	土田武史	週刊社会保障	2595	10. 9.13
子ども新システムと市町村の覚悟	棕野美智子	週刊社会保障	2596	10. 9.20
被保護母子世帯の母への就労支援の実践と課題	大石亜希子, 松尾やす子	週刊社会保障	2596	10. 9.20
医療の業務分担とチーム医療	大道 久	週刊社会保障	2597	10. 9.27
社会保障を含む社会復帰支援と課題	古川隆司	週刊社会保障	2594	10. 9. 6
年金型生命保険の二重課税	石田重森	週刊社会保障	2594	10. 9. 6
高齢者医療制度の費用負担と被保険者の権利（下）	伊藤周平	賃金と社会保障	1522	10. 9.下旬
イギリスとオーストラリアの介護者法の検討	湯原悦子	日本福祉大学社会福祉論集	122	10. 3
*安心の社会保障改革	橘木俊昭	東洋経済新報社	B6.221	10. 9

77. 社会福祉政策

- 特集 虐待の構造からどう抜け出すか 季刊福祉労働 128 10.Autumn
 子どもの権利擁護から見た児童虐待防止法の課題（井上 仁）子どもと家族への棄民政策：児童相談所から見える子ども虐待問題（山野良一）自立援助ホームから見た子どもの虐待，虐待を受けた子どもの支援とは（高橋亜美）病院の救急外来から見える虐待の諸相（松山容子）地域包括支援センターから見る高齢者虐待の諸相（小川久美子）療養型病床，高齢者施設での拘束・虐待はなぜなくなるのか（中谷雄二）病院での身体拘束禁止（身体的自由）の視点から虐待防止法を考える（副島洋明）支配・被支配の関係を見抜く（青木 悦）精神科病院で虐待が起こりえる理由（山本深雪）
- 特集 地域生活支援のネットワーク 季刊福祉労働 127 10.Summer
 当事者支援・権利擁護の視点からみる地域生活支援（岡部耕典）分野を超えた総合相談事業から見てきたこと（朝比奈ミカ）二四時間ワンストップの相談支援体制（曾根直樹）ワンストップ福祉総合相談支援体制構築への取り組み（土屋幸己）安心して暮らし続けるまちにするための行政の役割とは（鏡 論）地域サービスの民間委託にみる行政責任のありか（近藤秀夫）ネットワークとは何だろうか（富田昌吾）
- 高齢者の社会的孤立と「福祉国家」づくり 大黒作治 月刊全労連 165 10.10
 福祉国家資本主義の過去現在 田多英範 週刊社会保障 2597 10.9.27
 中山間地域における高齢者の生活とそれを取り巻く環境 後藤順久 日本福祉大学経済論集 40 10.3
 障害年金に着眼した精神障害者の生活支援についての一考察 青木聖久 日本福祉大学社会福祉論集 121 09.9
 ノーマライゼーション 30-9 10.9
- 特集 推進会議と新たな障害者政策の方向
 障がい者制度改革推進会議の第一次意見と閣議決定（東 俊裕）障害者権利条約と制度改革推進の基本的な方向（大曾根寛）第一次意見をどうみるか，第二次意見への補充の要望（野原正平）発達障害関係からの評価と期待（氏田照子）「尊厳のある労働」に着目した改革を（上野 博）
- ケアラー（家族など無償の介護者）という存在 堀越栄子 連合 23-6 10.9
 頼りになる介護保険にするために 木間昭子 連合総研レポートDIO 252 10.9
 ＊貧困を生まないセーフティネット 大阪弁護士会編 明石書店 B6.236 10.10
 ＊はじめて読む「成年後見」の本 馬場敏彰編著 明石書店 A5.209 10.11
 ＊ルボ生活保護 本田良一 中央公論新社 B40.244 10.9
 ＊社会福祉の動向 2011 社会福祉の動向編集委員会編 中央法規出版 B5.251 11.1

78. 労働法

- 労働者概念をめぐる法的課題と国際的動向 根本 到 月刊全労連 165 10.10
 労働者性をめぐる裁判闘争の経過と今日的課題 徳住堅治 月刊全労連 165 10.10
 世界の労働現場から（4） 呉 学殊 国際経済労働研究 1004 10.10
- 特集 企業再編と労働法 世界の労働 60-9 10.9
 ドイツの企業再編法制と従業員の参加制度（高橋賢司）日本における企業再編と労働法（有田謙司）フランスの事業譲渡における労働関係規制（細川 良）EU企業譲渡指令について（濱口桂一郎）
- 特集 民法（債権法）改正と労働法 法律時報 82-11 10.10
 雇用，労働契約と役務提供契約（鎌田耕一）契約の成立と変更に関する民法改正案と労働契約（根本 到）公序良俗・不実表示・約款規制と労働法（矢野昌浩）民法改正案（時効・受領強制・危険負担）と労働法上の課題（唐津 博）思想としての民法と労働法（和田 肇）労働契約における民法六二四条・六二五条・六二九条の意義（山下 昇）労働契約の解除に関する規定をどのように整序したらよいか（武井 寛）

79. 労働判例

- 女性自衛官の人権裁判で画期的な勝利判決 七尾寿子 月刊労働組合 549 10.9
 阪急トラベルサポート事件 東京地方裁判所 労働経済判例速報 61-24 10.9.20
 使用者による休業措置と民法五三六条にもとづく賃金請求権 有田謙司 労働法律旬報 1727 10.9.上旬
 びっくり寿司過労病事件 小島周一 労働法律旬報 1727 10.9.上旬

80. 労働委員会

- 都労委が団交命令 玉城恵子 月刊全労連 164 10.9
 労働委員会の活用と「労使自治」（3）～（4） 水谷研次 連合 23-4, 23-5 10.7, 10.8

* 不当労働行為事件命令集《20年9月～12月・142（1）～（2）》

中央労働委員会事務局 A5.891, A5.893-1827 10

* 労働審判・個別労働紛争解決のことならこの1冊

國部徹, 政岡史郎, 真田親義 自由国民社 A5.167 10.9

VI 世界労働

90. 総記				
特集 世界の労働運動 連帯への道		月刊労働組合	550	10.10
中国日系企業で相次ぐスト（石井知章） 日韓非正規労働者の待遇改善を（呉 学殊） 全米労働者大会に参加して（長谷川実） 世界に広がる“反トヨタ”（小嶋武志） 新興諸国の労組リーダーが講演（報告者：フーシャ・ガン）				
91. アジア				
国際労働運動の暦		国際労働運動	406	10.6
中国危機の震源 バブルと民工荒	田宮龍一	国際労働運動	406	10.6
中国で相次ぐストライキ		月刊全労連	164	10.9
中国における労働市場と労働輸出の変容	陳 立行	日本福祉大学経済論集	40	10.3
* 蟻族	廉思編 関根謙監訳	勉誠出版	B6.280	10.12
93. ヨーロッパ				
特集 民営化と闘うトルコの労働者		国際労働運動	406	10.6
階級的労働運動の登場 クルド解放闘争の新段階 体制的危機に突入したトルコ				
キーワードは“組合民主主義”	寺間誠治	月刊全労連	163	10.8
ドイツ秋闘に向けた動き	飯田恵子	月刊労働組合	550	10.10
希望と安心社会への知恵 オランダ・ホルダーモデルに学ぶ（1）	リヒテルズ直子	連合	23-6	10.9
* 欧米における非正規雇用の現状と課題		労働政策研究・研修機構	A4.237	10.11
* イギリスにおける家族政策とワーク・ライフ・バランス推進に関する調査研究報告書		子ども未来財団	A4.118	10.7
95. 北アメリカ				
世界の労働組合		国際労働運動	406	10.6
リッチモンド教祖、裏切り執行部をリコール	訳：村上和幸	国際労働運動	406	10.6
オバマ政権の達成と未達成	柏木 宏	月刊労働組合	547	10.7
全米自動車労組の新たな挑戦	山崎 憲	月刊労働組合	548	10.8
アメリカの地方議会議員年金制度の概要	渡部記安	世界の労働	60-9	10.9
96. 中央, 南アメリカ				
* 貧困からの脱出	原田金一郎	ふくろう出版	A5.160	10.10
99. ILO, 国際機関				
2006年海事労働条約と日本（インタビュー）				
	（寺西達弥 聞き手：長谷川真一）	ワールド・オブ・ワーク	5	06
海外からの請負事業についてILOが報告書	木村佳夫	月刊労働組合	549	10.9
目標は2016年、児童労働廃絶の実現を	中嶋 滋	連合	23-4	10.7
「児童労働の今、そして未来」を考えるイベントで私たちに身近な問題だと再認識した	星野裕一	連合	23-5	10.8
すべての労働者にディーセント・ワークを！ マクロ経済政策の中心に「雇用戦略」を！				
	中嶋 滋	連合	23-5	10.8
問われるILOの3者構成主義	中嶋 滋	連合	23-6	10.9

VII 歴 史

100. 総 記
- | | | | | |
|---------------------|------|----------|--------------------|-------|
| * 戦前・戦後検閲資料及び文書 1～3 | 吉村敬子 | 文生書院 | A4.393～A4.825-1370 | 09. 7 |
| * 琉球救国運動 | 後田多敦 | 出版舎Mugen | A5.376 | 10.10 |
| * 文学者たちの大逆事件と韓国併合 | 高澤秀次 | 平凡社 | B40.234 | 10.11 |
| * 産業報国会関係書類綴 | | 産業報国聯盟 | A4.1冊 | 43. 1 |
101. 生活・労働史（日本）
- | | | | | |
|-------------------------|-----------|---------------|--------|-------|
| 鉾山における職域病院について 秋田県を例として | 二村悟, 松山哲則 | 秋田近代史研究 | 47 | 06.12 |
| 生井宇平さんの霊前にささげる回想の書 | 生井宇平 | 金属労働研究 | 106 | 10. 8 |
| * 女一揆の誕生 | 勝山敏一 | 桂書房 | B6.282 | 10.11 |
| * 山宣譚 続 | 小田切明德 | つむぎ出版 | A5.151 | 10. 8 |
| * 棚橋小虎日記（昭和十七年） | | 法政大学大原社会問題研究所 | A4.107 | 11. 1 |
105. 社会事業・慈善事業史
- | | | | | |
|---|------|------|--------|-------|
| 特集 近代医療環境の社会史 | | 歴史評論 | 726 | 10.10 |
| 近代大阪のペスト流行にみる衛生行政の展開と医療・衛生環境（廣川和花）救護法施行前後の都市医療社会事業（松岡弘之）医療環境の近代化過程（海原 亮）戦時一敗戦期の国民健康保険（川内淳史）近代日本の地域医療と公立病院（高岡裕之） | | | | |
| * 賀川豊彦研究序説 | 小南浩一 | 緑蔭書房 | A5.325 | 10. 2 |
108. 労働運動史（日本）
- | | | | | |
|-------------------------|------|-------------|-----|-------|
| 2000年代の山形県における全通労働運動（6） | 岩本由輝 | 東北学院大学経済学論集 | 174 | 10. 9 |
| もう1つの遠因、維新後の製糸労働者の場合 | 西村直樹 | 金属労働研究 | 105 | 10. 6 |
110. 社会主義運動史（日本）
- | | | | | |
|------------|--|--------|-------|----|
| * 国家社会主義運動 | | 内務省警保局 | B5.1冊 | 32 |
|------------|--|--------|-------|----|
112. 諸社会運動史
- | | | | | |
|------------------|------|---------------|----|-------|
| 「水平社創立宣言」文の基礎的考察 | 宮橋國臣 | 関西大学人権問題研究室紀要 | 60 | 10. 9 |
|------------------|------|---------------|----|-------|

東日本大震災による被災地の図書館・ 資料保存機関、研究者、被災者のみなさまへ

閲 覧 法政大学大原社会問題研究所は、労働問題・社会問題の調査研究と同時に、専門図書館としてライブラリーを一般公開しています。所蔵図書資料の閲覧・利用を希望される方は、どなたでも利用可能です。学生証、身分証等は不要です。

研究所刊行物の無償提供 研究所刊行物で在庫のあるものについて、機関を対象に無償で寄贈します。送料は研究所で負担します。在庫リストに載っていないものについてご希望がありましたらおしらせください。できるだけ対応します。

複写の郵送サービス 研究所では個人・機関を対象に文献複写の郵送サービスを行っています。通常1枚40円＋送料実費ですが、20枚までは無料、それ以上は法政大学の学内者料金（1枚10円）、送料無料で受けします。

郵送貸出し 一般図書について通常は、機関を対象に行っていますが、被災地に限って研究者個人（教員・学生・一般）に対しても受けします。3冊・1か月以内です。なお、返却の際の送料はご負担いただきます。

申込み、お問い合わせ 法政大学大原社会問題研究所資料係
〒194-0298 町田市相原町4342 Tel:042-783-2305 Fax:042-783-2311 <http://oisr.org>